



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名 日鉄鉱業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 1515 URL <https://www.nittetsukou.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森川 玲一  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算課長 (氏名) 有田 伸士 (TEL) 03-3216-5255  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	151,018	3.7	13,486	53.2	14,281	37.8	9,288	12.0
2025年3月期第3四半期	145,656	17.0	8,804	△1.4	10,363	5.3	8,296	28.7

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 14,407百万円(42.1%) 2025年3月期第3四半期 10,138百万円(△13.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	118.05	—
2025年3月期第3四半期	99.74	—

※当社は、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を5株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	288,795	159,863	52.3
2025年3月期	240,179	151,971	58.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 151,021百万円 2025年3月期 141,488百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	90.00	—	134.00	224.00
2026年3月期	—	117.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※当社は、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を5株とする株式分割を実施したため、2026年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」を記載しております。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	205,000	4.2	16,500	60.9	16,700	46.0	10,500	16.4	133.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 3社(社名) 白水越地熱株式会社、カミノーニッテツマイニング・チリ株式会社、  
クプラムリソース・チリ株式会社

除外 1社(社名) カミノーニッテツマイニング・チリ株式会社

(注) 白水越地熱株式会社は連結子会社、カミノーニッテツマイニング・チリ株式会社及びクプラムリソース・チリ株式会社は持分法適用会社であります。また、クプラムリソース・チリ株式会社を存続会社、カミノーニッテツマイニング・チリ株式会社を消滅会社とした吸収合併により、カミノーニッテツマイニング・チリ株式会社を持分法適用の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	80,000,000株	2025年3月期	83,523,190株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,317,912株	2025年3月期	4,846,535株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	78,679,530株	2025年3月期3Q	83,178,600株

※ 当社は、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を5株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 当社は、役員等向け株式交付信託を導入しており、期末自己株式数には、当該信託が保有する当社株式(2026年3月期3Q83,500株、2025年3月期89,500株)が含まれております。また、当該信託が保有する当社株式を、期中平均株式数(第3四半期)の計算において控除する自己株式に含めております(2026年3月期3Q86,300株、2025年3月期3Q89,500株)。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、決算発表と同時にTDnet及び当社ホームページで開示しております。

(添付資料)

目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 8
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 8
(会計上の見積りの変更) .....	P. 8
(セグメント情報) .....	P. 8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	P. 9
3. 補足情報 .....	P. 10
連結売上高明細表 .....	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、食料品をはじめとする物価上昇の継続や、米国の関税政策の影響等により景気の後退懸念が拡大したものの、賃金水準の上昇等を背景とした雇用・所得環境の改善、株高による資産効果や堅調な民間設備投資等により下支えられ、景気は緩やかな回復基調をたどりしました。

このような経済情勢のもと、当社グループにおきましては、鉱石部門及び不動産事業における増収により、売上高は1,510億1千8百万円（前年同期比3.7%増）と前年同期に比べ増加いたしました。

損益につきましては、資源事業及び不動産事業における増益により、営業利益は134億8千6百万円（前年同期比53.2%増）と前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

経常利益は営業利益の増加により、142億8千1百万円（前年同期比37.8%増）と前年同期に比べ増加いたしました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に発生いたしました保険金の受領がなく、保有株式の売却益も減少しましたものの、経常利益の増加により、92億8千8百万円（前年同期比12.0%増）と前年同期に比べ増加いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### [資源事業]

##### (鉱石部門)

主力生産品である石灰石の販売価格上昇及び一部子会社の増収により、売上高は506億1千7百万円と前年同期に比べ27億7千6百万円（5.8%）増加し、営業利益は67億5千8百万円と前年同期に比べ8億2千1百万円（13.8%）増加いたしました。

##### (金属部門)

電気銅の国内販売価格の上昇及び国内銅精鉱の販売がありましたものの、電気金が減販となりましたことから、売上高は831億1千5百万円と前年同期に比べ2億5千3百万円（0.3%）減少いたしました。営業利益はアタカマ鉱山の銅価格の上昇による増益により、33億1千万円と前年同期に比べ20億1千2百万円（155.0%）増加いたしました。

#### [機械・環境事業]

機械部門の販売は前年同期なみに推移し、環境部門の販売が好調でありましたことから、売上高は118億3千1百万円と前年同期に比べ8億7千5百万円（8.0%）増加し、営業利益は15億4千7百万円と前年同期に比べ4千4百万円（2.9%）増加いたしました。

#### [不動産事業]

販売用不動産の売却により、売上高は40億2千9百万円と前年同期に比べ18億7千9百万円（87.4%）増加し、営業利益は29億1千8百万円と前年同期に比べ16億6千1百万円（132.3%）増加いたしました。

#### [再生可能エネルギー事業]

太陽光発電部門は軟調に推移しましたものの、地熱部門における増収により、売上高は14億2千4百万円と前年同期に比べ8千3百万円（6.2%）増加いたしました。営業利益は地熱部門の増収及び修繕費の減少により、5億5千4百万円と前年同期に比べ1億4千6百万円（36.0%）増加いたしました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産の部

当第3四半期連結会計期間末における資産の部の合計は、前連結会計年度末に比べ486億1千6百万円（20.2%）増加し、2,887億9千5百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が減少しましたものの、原材料及び仕掛品の増加等により、前連結会計年度末に比べ207億8千1百万円（20.4%）増加し、1,227億5千2百万円となりました。

固定資産につきましては、建設仮勘定及び関係会社株式の取得並びに保有株式の時価上昇による投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ278億3千4百万円（20.1%）増加し、1,660億4千3百万円となりました。

② 負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債の部の合計は、前連結会計年度末に比べ407億2千5百万円（46.2%）増加し、1,289億3千2百万円となりました。

流動負債につきましては、短期借入金及び未払法人税等が減少したものの、買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ114億6千7百万円（20.6%）増加し、670億7千3百万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ292億5千7百万円（89.7%）増加し、618億5千8百万円となりました。

③ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産の部の合計は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ78億9千1百万円（5.2%）増加し、1,598億6千3百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月7日に公表の2026年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細は、本日（2026年2月6日）公表の「業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,063	34,981
受取手形、売掛金及び契約資産	35,397	38,695
商品及び製品	9,214	11,468
仕掛品	7,793	16,081
原材料及び貯蔵品	3,597	11,898
その他	8,652	10,390
貸倒引当金	△749	△764
流動資産合計	101,970	122,752
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,384	31,570
一般用地	16,020	16,036
建設仮勘定	17,093	33,980
その他（純額）	18,787	17,807
有形固定資産合計	84,286	99,395
無形固定資産	3,882	3,682
投資その他の資産		
投資有価証券	39,161	50,809
退職給付に係る資産	346	542
その他	10,675	11,749
貸倒引当金	△132	△131
投資損失引当金	△11	△5
投資その他の資産合計	50,039	62,965
固定資産合計	138,208	166,043
資産合計	240,179	288,795
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,289	32,750
短期借入金	12,615	10,494
未払法人税等	2,556	1,184
引当金	1,325	516
その他	22,819	22,127
流動負債合計	55,606	67,073
固定負債		
長期借入金	9,771	35,790
引当金	121	237
退職給付に係る負債	1,330	1,325
資産除去債務	5,607	5,781
その他	15,770	18,724
固定負債合計	32,601	61,858
負債合計	88,207	128,932

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	2,287	2,246
利益剰余金	115,864	117,635
自己株式	△4,951	△1,342
株主資本合計	117,376	122,715
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,243	24,869
繰延ヘッジ損益	△1,836	△1,263
為替換算調整勘定	4,697	2,816
退職給付に係る調整累計額	2,007	1,883
その他の包括利益累計額合計	24,111	28,305
非支配株主持分	10,483	8,841
純資産合計	151,971	159,863
負債純資産合計	240,179	288,795

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	145,656	151,018
売上原価	118,701	119,038
売上総利益	26,955	31,979
販売費及び一般管理費	18,151	18,492
営業利益	8,804	13,486
営業外収益		
受取利息	521	154
受取配当金	1,407	1,403
持分法による投資利益	259	555
為替差益	369	399
その他	243	232
営業外収益合計	2,800	2,745
営業外費用		
支払利息	750	455
休廃山管理費	299	211
デリバティブ評価損	-	668
その他	192	616
営業外費用合計	1,242	1,951
経常利益	10,363	14,281
特別利益		
固定資産売却益	289	48
投資有価証券売却益	1,100	350
受取保険金	1,124	-
開発負担金収入	-	535
その他	290	-
特別利益合計	2,804	933
特別損失		
固定資産除売却損	190	134
減損損失	1	195
その他	28	16
特別損失合計	220	346
税金等調整前四半期純利益	12,947	14,867
法人税、住民税及び事業税	3,065	3,977
法人税等調整額	861	333
法人税等合計	3,926	4,311
四半期純利益	9,020	10,556
非支配株主に帰属する四半期純利益	723	1,268
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,296	9,288



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	9,020	10,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	238	5,629
繰延ヘッジ損益	831	814
為替換算調整勘定	173	△2,506
退職給付に係る調整額	△124	△123
持分法適用会社に対する持分相当額	-	37
その他の包括利益合計	1,117	3,850
四半期包括利益	10,138	14,407
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,238	13,482
非支配株主に係る四半期包括利益	899	925

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年11月7日開催の取締役会決議に基づき、2025年11月28日付で、自己株式3,523,190株の消却を実施しております。なお、自己株式の消却により、その他資本剰余金の残高が負の値となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値を利益剰余金から減額しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間においてその他資本剰余金、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ40百万円、3,563百万円、3,604百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金は2,246百万円、利益剰余金は117,635百万円、自己株式は1,342百万円となっております。

(会計上の見積りの変更)

連結子会社であるアタカマ・コーザン鉱山特約会社が保有する有形固定資産等は、採掘可能年数に基づいて減価償却を行っておりますが、既採鉱区に隣接する所有鉱区の鉱量を測定した結果、可採鉱量が増加したことから、主要な設備等の耐用年数を延長し、当連結会計年度期首より将来にわたり変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の減価償却費等が890百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ同額増加しております。

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	鉱石	金属	機械・環境	不動産	再生可能 エネルギー	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への売上高	47,840	83,369	10,955	2,149	1,341	145,656	—	145,656
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,187	—	1,085	6	—	2,280	△2,280	—
計	49,027	83,369	12,041	2,156	1,341	147,937	△2,280	145,656
セグメント利益	5,936	1,298	1,502	1,256	407	10,402	△1,598	8,804

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,598百万円には、内部取引の相殺消去額△15百万円、貸倒引当金の調整額△0百万円、未実現損益の消去額△79百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△1,501百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び採鉱費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	鉱石	金属	機械・環境	不動産	再生可能 エネルギー	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高								
外部顧客への売上高	50,617	83,115	11,831	4,029	1,424	151,018	—	151,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	968	—	631	6	—	1,607	△1,607	—
計	51,585	83,115	12,463	4,036	1,424	152,625	△1,607	151,018
セグメント利益	6,758	3,310	1,547	2,918	554	15,089	△1,602	13,486

- (注) 1 セグメント利益の調整額△1,602百万円には、内部取引の相殺消去額44百万円、貸倒引当金の調整額△1百万円、未実現損益の消去額△47百万円、報告セグメントに配分していない全社費用△1,597百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、試験研究費及び探鉱費であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更に記載のとおり、連結子会社であるアタカマ・コーザン鉱山特約会社は、採掘可能年数が延長しましたことから、有形固定資産の耐用年数等について、当連結会計年度期首より将来にわたり変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「金属部門」セグメント利益が890百万円増加しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	6,101百万円	5,508百万円

## 3. 補足情報

## 連結売上高明細表

(金額単位:百万円)

セグメント	主要品目	数量 単位	前第3四半期連結累計期間			当第3四半期連結累計期間			増減(△)	
			数量	売上高	比率(%)	数量	売上高	比率(%)	数量	売上高
資源事業										
鉱石部門	石灰石	千t	17,051	26,324	18.1	16,850	27,468	18.2	△ 200	1,144
	碎石	千t	3,181	5,187	3.6	3,101	5,348	3.5	△ 79	160
	タンカル	千t	396	3,029	2.1	400	3,202	2.1	3	173
	燃料その他			13,299	9.0		14,597	9.7		1,298
	小計			47,840	32.8		50,617	33.5		2,776
金属部門	電気銅	t	36,061	52,046	35.7	35,449	53,793	35.6	△ 612	1,746
	銅精鉱	t	29,282	12,423	8.5	39,782	18,911	12.5	10,500	6,488
	その他			18,899	13.1		10,411	7.0		△ 8,487
	小計			83,369	57.3		83,115	55.1		△ 253
計				131,210	90.1		133,732	88.6		2,522
機械・環境事業	産業機械			3,293	2.3		3,314	2.2		20
	環境商品			7,662	5.2		8,516	5.6		854
	計			10,955	7.5		11,831	7.8		875
不動産事業				2,149	1.5		4,029	2.7		1,879
再生可能エネルギー事業		千MWh	126	1,341	0.9	159	1,424	0.9	33	83
合計				145,656	100.0		151,018	100.0		5,361

## 海外売上高

(単位:百万円)

品目	主な向先	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
石灰石等	台湾、オーストラリア、香港	5,117	5,703
電気銅	インド、中国、台湾	15,131	16,191
銅精鉱	チリ	12,423	14,606
産業機械	韓国、中国、インドネシア	246	360
合計		32,919	36,860

(参考情報)

## 海外金属・為替市況推移

	単位	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間	当連結会計年度(予想)
銅価格	¢ / lb	425.36	459.81	480.00
為替レート	円 / 米ドル	152.57	148.74	150.00